



2021年12月期 決算説明会

(2022年2月25日)

千代田インテグレ株式会社

(東証1部：6915)

2021年12月期 連結業績

	2020年	2021年	増減額	増減率
単位： 百万円	実績 (構成比)	実績 (構成比)		
売上高	37,544	40,006	2,462	6.6%
売上総利益	7,447	8,705	1,258	16.9%
	19.8%	21.8%		
営業利益	1,799	2,696	897	49.8%
	4.8%	6.7%		
経常利益	1,808	3,024	1,216	67.2%
	4.8%	7.6%		
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	882	2,398	1,516	171.9%
	2.3%	6.0%		
為替レート /US\$	106.76円	109.90円		

部品・半導体不足の影響を受けたものの、東南アジア・中国を中心とした需要が徐々に回復してまいりました。

2021年12月期 連結業績のポイント

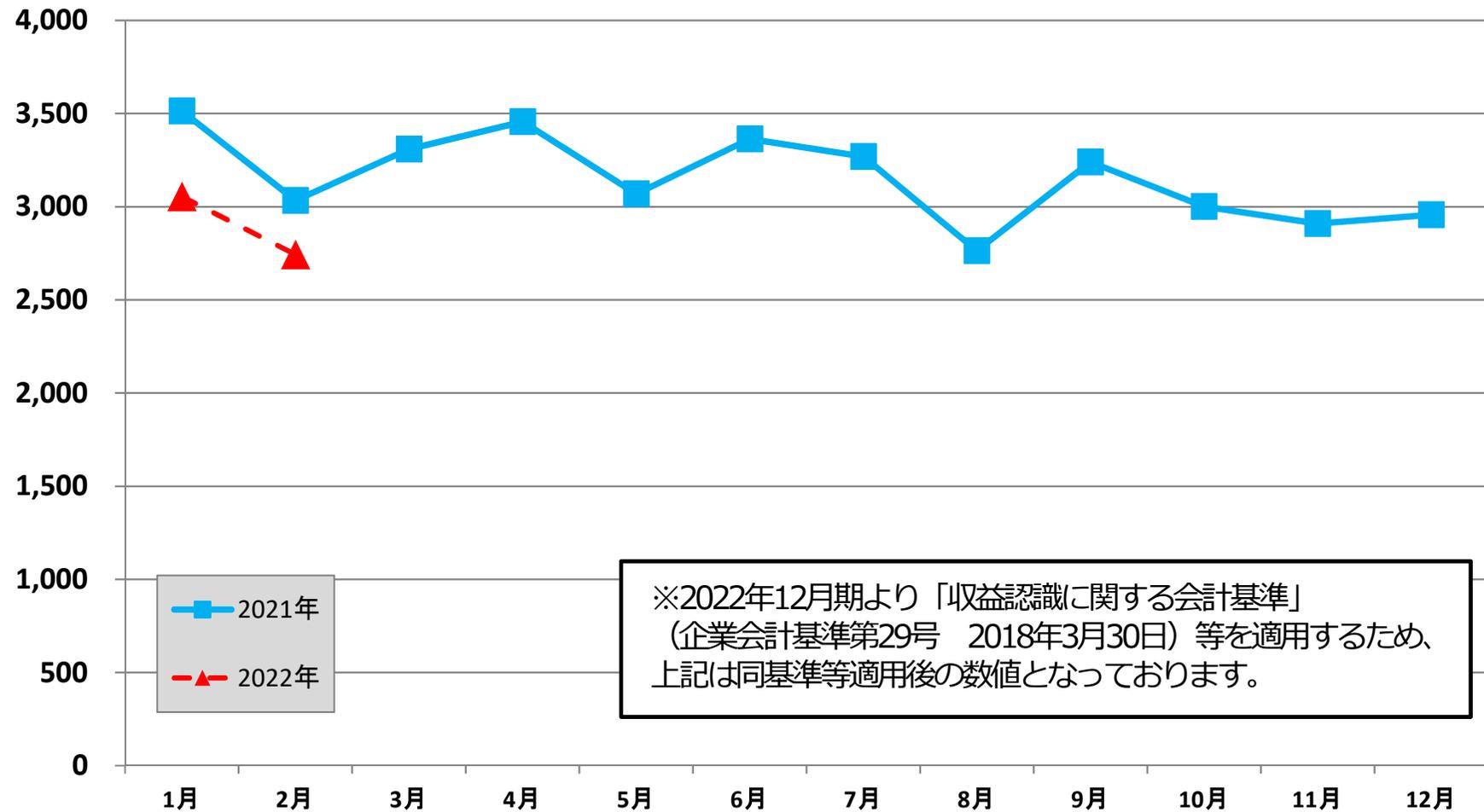
<p>売上高</p>	<p>前期比24.6億円増収 ✓為替の影響額 +14.7億円 ✓業種別純増額 +9.9億円 (OA機器+2.1億円、AV機器△5.3億円、 自動車+10.8億円、通信機器△7.6億円、ゲーム機器など+9.9億円)</p>
<p>営業利益</p>	<p>前期比9.0億円増益 ✓為替の影響額 +2.4億円 ✓売上総利益 +8.5億円 (19.8%→21.8%) ✓販管費の増加により △1.9億円</p>
<p>親会社株主に 帰属する 当期純利益</p>	<p>前期比15.1億円増益 ✓為替差益 +3.7億円 ✓関係会社清算益 +1.5億円 ✓法人税等の増加 △3.4億円</p>

2021年12月期 マイナス要因

要因	上半期	下半期	通期
コロナ影響	売上 △4億円	売上 △4億円	売上 △8億円
半導体不足	売上 △4億円	売上 △19億円	売上 △23億円
運送費高騰	営業利益 △60百万円	営業利益 △42百万円	営業利益 △102百万円

連結の月次売上高の傾向

(単位: 百万円)



2021年12月期 単体業績

	2020年	2021年	増減額	増減率
単位： 百万円	実績 (構成比)	実績 (構成比)		
売上高	10,650	12,031	1,381	13.0%
売上総利益	2,049	2,413	364	17.8%
	19.2%	20.1%		
営業利益	△546	△207	339	-
	-	-		
経常利益	2,284	3,018	734	32.1%
	21.4%	25.1%		

セグメント別業績（日本）

単位： 百万円	2020年	2021年	増減額	増減率
外部顧客売上高	8,471	9,157	686	8.1%
セグメント間の 内部売上高	2,854	3,582	728	25.5%
合計	11,325	12,739	1,414	12.5%
営業利益	△ 494	△ 218	276	—
営業利益率	—	—		

※日本地域には国内子会社 1 社が含まれています

半導体不足の影響を受けたものの、
主要分野が堅調に推移しました。

セグメント別業績（東南アジア）

単位： 百万円	2020年	2021年	増減額	増減率
外部顧客売上高	13,511	14,924	1,413	10.5%
セグメント間の 内部売上高	175	290	115	65.7%
合計	13,686	15,214	1,528	11.2%
営業利益	773	1,175	402	52.0%
営業利益率	5.7%	7.9%		

新型コロナウイルスの感染再拡大により、一部経済活動が制限されたものの、AV機器向けが好調を維持しました。

セグメント別業績（中国）

単位： 百万円	2020年	2021年	増減額	増減率
外部顧客売上高	11,174	11,606	432	3.9%
セグメント間の 内部売上高	799	985	186	23.3%
合計	11,973	12,591	618	5.2%
営業利益	750	1,052	302	40.3%
営業利益率	6.7%	9.1%		

AV機器向けが落ち込んだものの、
ゲーム機器・自動車向けが好調となりました。

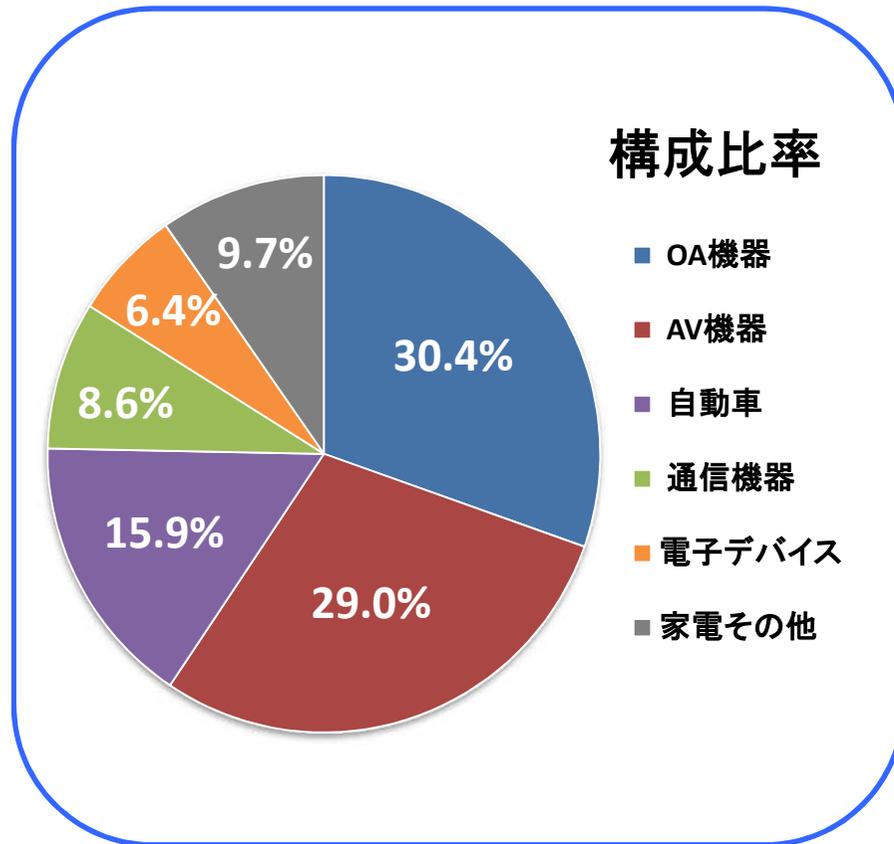
セグメント別業績（その他）

単位： 百万円	2020年	2021年	増減額	増減率
外部顧客売上高	4,386	4,318	△ 68	△1.6%
セグメント間の 内部売上高	49	84	35	71.4%
合計	4,436	4,403	△33	△0.7%
営業利益	57	76	19	33.3%
営業利益率	1.3%	1.8%		

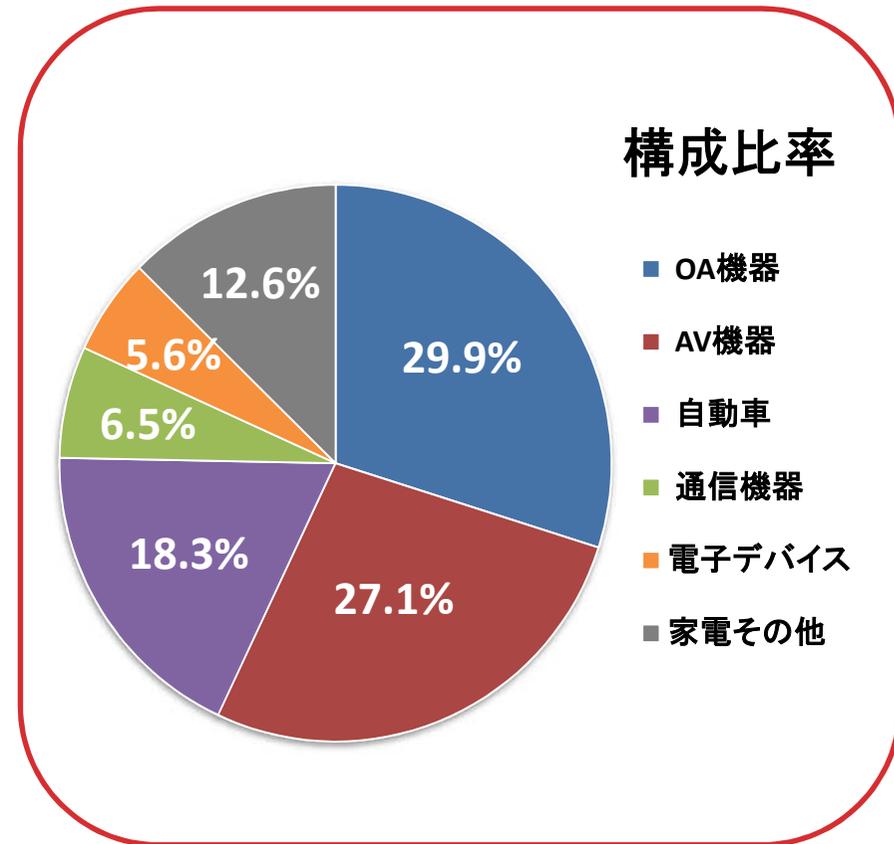
個人消費や設備投資の促進により堅調さを維持し、
自動車向けが順調に伸びました。

売上高に占める主要業種の構成比（連結）

2020年12月期

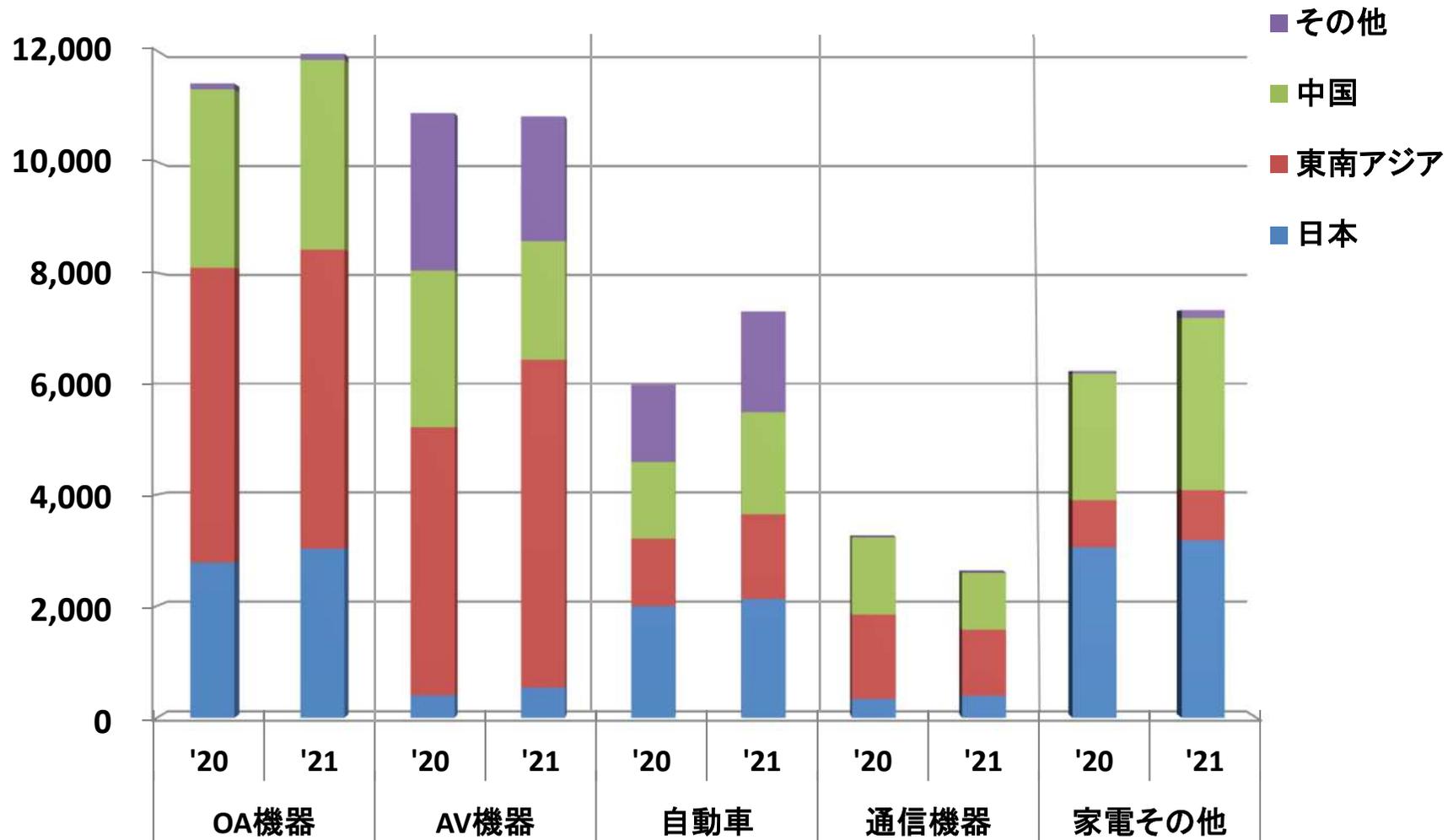


2021年12月期



業種別売上高の比較（連結）

（単位：百万円）



設備投資と減価償却費

単位：百万円		2020年 通期実績	2021年 通期実績	2022年 見込み
設備投資	日本	358	881	800
	海外	643	608	1,600
	合計	1,002	1,489	2,400
減価償却費		1,196	1,375	1,300

2021年の主な設備投資

- ・機械設備：761百万円
- ・土地建物：706百万円

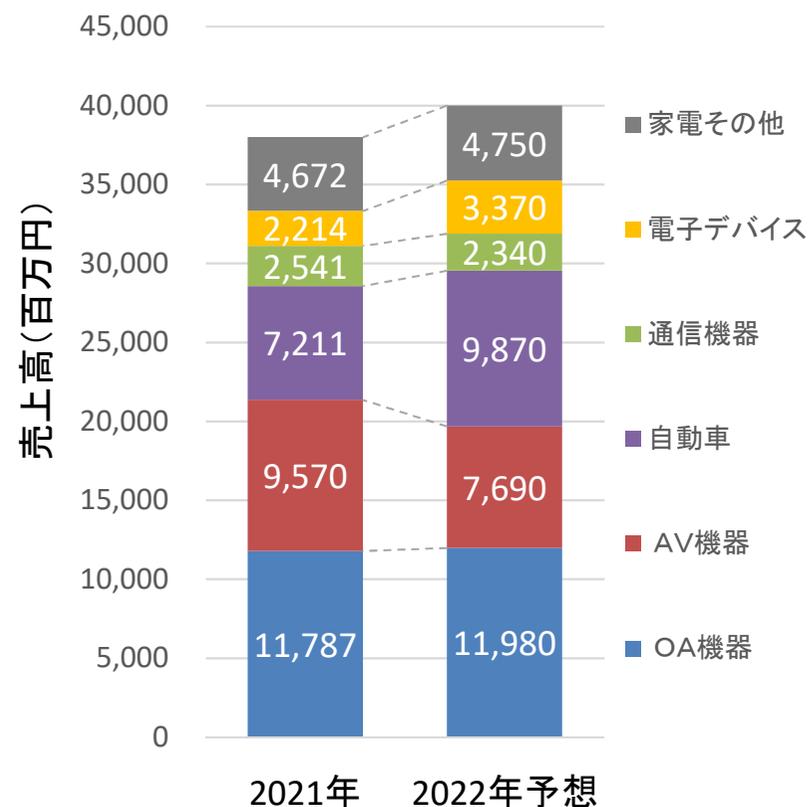
2022年の主な設備投資

- ・機械設備：1,000百万円
- ・土地建物：1,200百万円

2022年12月期 連結業績見通し

	2021年	2022年
単位： 百万円	実績 (構成比)	予想 (構成比)
売上高 (<small>()は収益認識基準適用数値</small>)	40,006 (37,995)	40,000
営業利益 (<small>()は収益認識基準適用数値</small>)	2,696 (2,619)	2,700
	6.7%	6.8%
経常利益	3,024	2,800
	7.6%	7.0%
親会社株主に 帰属する純利益	2,398	2,100
	6.0%	5.3%
為替レート/US\$	109.90円	108.00円

主要業種別の売上予想



※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2018年3月30日)等を適用するため、上記グラフは同基準等適用後の数値となっております。

当年度BU別受注アイテムトピックス

◆ AE

- ・ EV向け絶縁フィルム
- ・ 自動運転用センシング部品
- ・ EV向けディスプレイ部接着シート

◆ BL

- ・ 蛇口センサー部品

◆ MH

- ・ 鼻呼吸テープ
- ・ 新型コロナウイルス検査キット部材

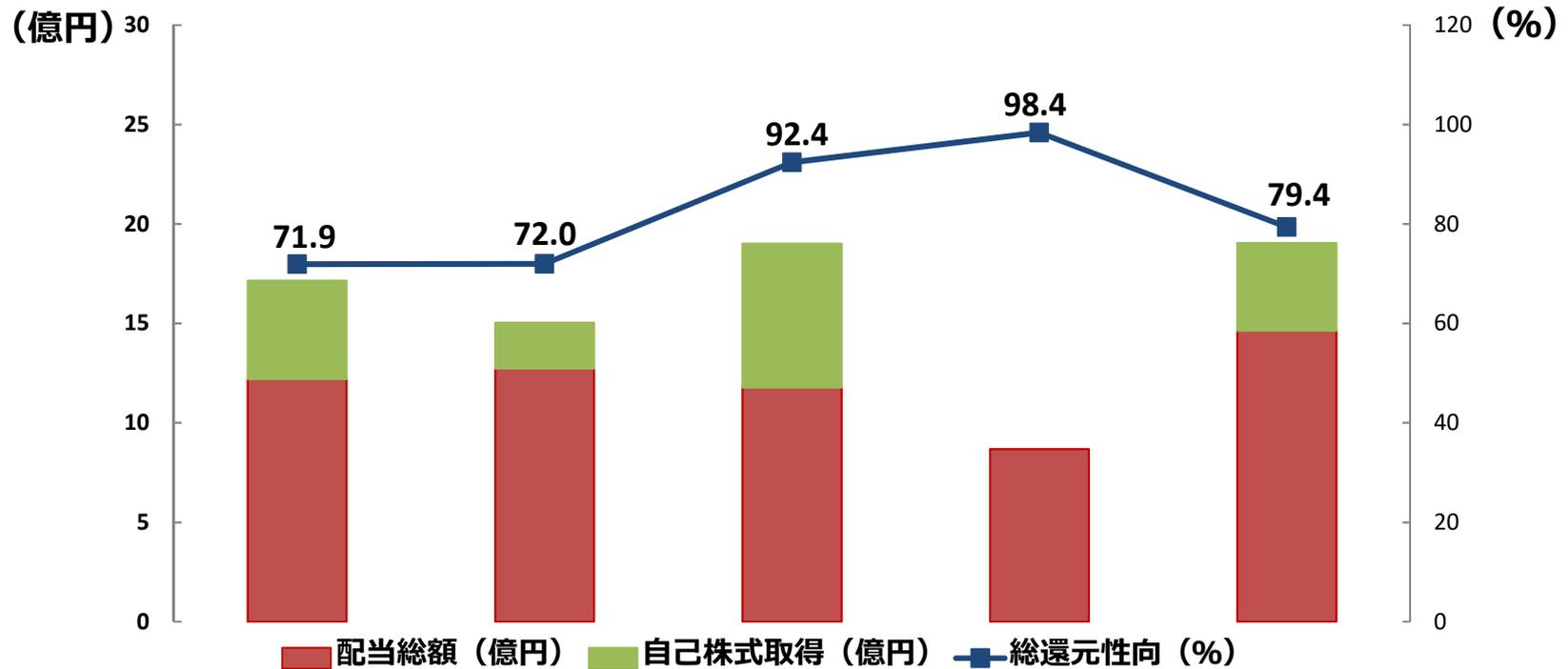
◆ AV

- ・ 有機EL TV向け熱拡散部品

◆ AA

- ・ 家庭用ゲーム機向け部品
- ・ 電子たばこ向け部品
- ・ 遊技機向け光学加飾部品

株主還元の様況



	'17.12月期	'18.12月期	'19.12月期	'20.12月期	'21.12月期	'22.12月期 (予想)
期末配当 (円)	95	100	95	70	120	未定
配当総額 (億円)	12.19	12.73	11.78	8.68	14.64	-
配当性向 (%)	51.7	61.4	58.2	98.4	61.8	-
自己株式取得 (億円)	4.96	2.3	7.24	0	4.41	-
総還元性向 (%)	71.9	72.0	92.4	98.4	79.4	-

本資料の取扱上のご注意

本資料で記述されている将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

その見通しは世界経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等により変動することがあり得ます。

実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性もありますことをご承知おきください。